

関係者各位

中央労働災害防止協会  
令和4年12月13日

## 当協会センター主催の研修会受講者における 新型コロナウイルス検査陽性反応の判明について

当協会が運営に当たっております東京安全衛生教育センター(東京都清瀬市)(※)が主催した研修会に関し、複数名の受講者について新型コロナウイルス検査陽性反応が判明いたしましたので、お知らせいたします。

当該受講者ら4名は12月5日(月)～9日(金)に開催された3つのコース(内2名は、同一のコース内で別々のグループに分かれて受講。)に参加し、いずれも研修会終了後に、新型コロナウイルス検査を受け、陽性であることが確認されました。

研修の実施に当たっては、全ての受講者に対し検温を行い、マスクやフェイスシールドを着用するとともに、教室では2人掛け机を1人掛けにして座るなどして1m以上の間隔を空けた上で、毎回研修後に研修室の消毒を行うなど、感染予防対策を徹底しております([https://www.jisha.or.jp/tshec/pdf/corona\\_yobou\\_tshec.pdf](https://www.jisha.or.jp/tshec/pdf/corona_yobou_tshec.pdf))。

これら受講生相互の接触は確認されていません。また、現在、同期間開催の他の研修において体調不良を訴える受講者はおらず、これらを踏まえ、当センターでの研修は、予定通り実施することとしております。

当協会では、研修をはじめとする各種事業に際しまして、徹底した感染予防対策を講じておりますが、今後、従来に増して感染防止に万全を尽くしてまいります。

※東京安全衛生教育センターは、労働安全衛生法第63条に基づき、労働災害や職業性疾病の防止のために、労働安全衛生に関する指導者や専門家を養成することを目的として1973(昭和48)年に労働省(現:厚生労働省)により設立され、中央労働災害防止協会がその運営に当たっております。

### 中央労働災害防止協会(中災防)

	理事長	竹越 徹
【担 当】	総務部長	溝口 進
	同 次長	杉田 修康
	総務部総務課長	柴田 千鶴
(電話)03-3452-6073	(Eメール)	somu@jisha.or.jp